

# 町民のしあわせと財産を守る即戦力

## 平成21年度町消防団任命式



新入団員を代表し、力強く宣誓する網田さん

の益城町消防団が、これまで以上に研鑽し、協力・連携を深め、町民のためのさらなる防災、防火活動を期待します」と激励の言葉を贈りました。

続いて高野新団長が「全国的に消防団員が減少する中、今年度は670人の団員で活動することになりました。常に地域のリーダーとして町民の生命・身体・財産を守り、誇りを持ち、火災や災害の起きない町づくりを目指し頑張ってください」と訓示しました。

式終了後、新入団員は、高遊原南消防署に場所を移し、初期救命手当てである「AED操作法」や規律訓練、ホース取扱法などを全員が真剣な表情で学びました。

町消防団新幹部は次のとおりです。

- |       |              |
|-------|--------------|
| 団 長   | 高野裕司 (寺 中)   |
| 副団長   | 幸 隆一 (辻の城団地) |
| 第一分団長 | 西村幸人 (東無田)   |
| 第二分団長 | 甲斐雅彰 (小池秋永)  |
| 第三分団長 | 富田直人 (福 富)   |
| 第四分団長 | 本田 寛 (惣領二町内) |
| 第五分団長 | 織部宏一 (寺 迫)   |
| 副分団長  | 岩下善彦 (辻 地)   |
| 副分団長  | 米原祥之 (南 中)   |
| 副分団長  | 知名石英二 (畑 中)  |
| 副分団長  | 早田哲也 (下 小 谷) |
| 副分団長  | 石坂幸司 (田 原)   |

4月5日、役場大会議室で、平成21年度町消防団任命式が行われました。式ではまず高野裕司団長、幸隆一、副団長、続いて各班長33人、また、今年度から新設された町職員で構成する役場消防団(第3分団第5班16人)を含めた新入団員51人にそれぞれ任命書が交付されました。それから新入団員を代表して網田暢裕さん(小峯)が「命令、条例および規則を遵守し、良心に従って忠実に消防の義務を遂行します」と宣誓しました。

また、住永町長が「日ごろから3万町民の生命と財産を守る消防団の皆さんの社会に対する責任感と勇氣に心から敬意を表します。県内屈指

## 地域に根差した道路が完成

### 中尾集落道開通式

3月27日、中尾集落道路が完成し、町・上益城地域振興局・町議会議員・地元関係者等約50人が出席し、竣工式および開通式が行われました。

この集落道は、延長が572m、幅員が4mの道路で、平成18年に県が事業採択をし、総工費約1億1,700万円をかけ、今年3月に完成しました。

式では、道路の安全祈願や工事の経過報告、来賓祝辞やテープカットが行われました。また、出席者全員で車による渡り初めもあり、新しい道路の完成を祝いました。

この道路の完成により、中尾地区から平田地区への移動時間が大幅に短縮され、通学や通勤への利便性の向上や農林業の作業等へのさらなる発展が期待でき、周辺地域に根差した道路になることでしょう。



テープカットをする関係者の皆さん

## 歌や踊りで華やかに

### 弾正祭開催

4月4日、町民体育館で「弾正祭」が華やかに行われ、300人を超す人出でにぎわいました。

これは、かつての木山城主の木山弾正をしのぶとともに、文化の振興と地域住民の友好、親ぼくを因るため、弾正保存会(増永信喜会長)が毎年開催しているものです。

この日は朝からあいにくの雨で、会場を町民体育館に移しての開催となりましたが、勇壮な弾正太鼓をはじめ歌や踊りなど多彩な出し物があり、観客を楽しませました。また、浦田 剛さんのミュージックショーや総踊り、もち投げなどで観客は春の一日を満喫していました。



勇壮なばちさばきを披露する木山弾正太鼓保存会